

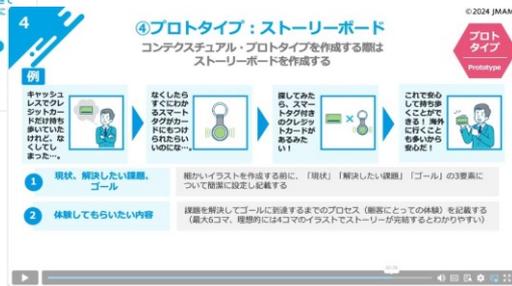
DX時代の課題解決！デザイン思考入門【実践編】

「デザイン思考」や思考ツールを使いこなして、課題を乗り越える実践力を身につける！

デザイン思考の5つのプロセス（共感→定義→アイデア→プロトタイプ→テスト）とその手法を具体的事例をみながら学び、顧客、ユーザーの視点に立った企画・マーケティングの方法を理解し、自身の業務に活かすことを目指します。

＜本コースのねらい＞

- デザイン思考の5つのプロセスの概要と具体的にやるべきことを事例を通して理解し、自身の仕事でも実践できるようになることを目指します。
- 共感の際に使用する「アクターズマップ」、「エンパシーマップ」、アイデア出しの切り口であるSCAMPER法などの思考ツールについても学ぶことができます。



＜カリキュラム＞

1. プロセス①「共感」の概要と手法がわかる
 - 1 __問題設定と情報収集
2. プロセス①「共感」の概要と手法がわかる
 - 2 __共感の解像度を上げる方法
3. プロセス②・③定義・アイデアの概要と手法がわかる
4. プロセス④プロトタイプの概要と手法がわかる
5. プロセス⑤テストの概要と手法がわかる

＜概要＞

| | |
|-------|---|
| 受講対象者 | ●ビジネスパーソン全般 |
| 監修 | ●慶應MCCシニアコンサルタント ●桑畑 幸博 |
| 教材概要 | ●想定学習時間：30分 ●最短実行時間：15分 ●テスト数：1 ●（全10問、ランダム出題） |

※通信教育「DX時代の課題解決！デザイン思考入門」の抜粋版です。